

学生と教員の見方



【アピールポイント】
インドア派ですが体が動かすことが好きです。間取りを見ることや、空間デザインに関心があります。

【学生の見方&考え方】
(3年 奥山日菜子)

単位空間を柔軟に連結し、多様な空間を創出する方法として「2戸1化」がある(隣接する複数の住戸を壁または床に開口部を設けるなど一定の範囲を超えない住戸専用面積にする、または複数の住戸に統合することをいう)。

私は、「2戸1化」の特性を生かすことで、空き家の解消や狭小住居の有効利用を実現できるのではないかと考える。今回、大学近くに立地する日団地を見学した。この団地は、1978年頃、マスハウジングに

より建設されたが、周辺の交通網整備が間に合わない、募集しても全く需要が見込めないといった新規団地未入居問題が発生していた。そこで対策の1つとして狭小住戸の2戸1改造が行われた。量を重視して建てられた団地だが、住居空間を改造により広げること

「量から質へ」転換期の試みをヒントに

所有者の4分の3以上の承諾がなければ、勝手に工事をする事が出来ない。場合によっては全員の同意が必要となる可能性もある。

また、オーナー賃貸物件であればオーナーの許可で現在、マスハウジング期に建てられた団地などは取り壊しに直面している。取壊しも容易なことではな

【教員の展開】
一般に、標準を決めて資材・製品などの規格や種類を統一することを「標準化」といい、多くの物品生産に適用されるハウジングの最終盤に供給

る。高度経済成長期の消費社会を下支えしてきた。建物の設計分野においては、建築物の形状や間取りをあらかじめ統一することで、物件ごと設計や建設にかかる業務の削減や反復生産から得られる反省をフィードバック

ることを意識され、マスハウジングをけん引した日本住宅公団に取り入れられた供給手法である。住宅供給の標準化は画一的な空間、景観をもたらしたと批判の対象になることも多いが、一定の品質を確保した住空間を短期間に提供してきたことは見逃せない。

空き家解消策に「2戸1化」

狭小住居も有効利用

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題

2戸1化を行うことが可能である。2戸1化を実行する際には法や構造面など注意すべき点が多くなる。だが、重視して建てられた住居のこれらの問題がネックになるのは、分譲マンションや区分所有者がある程度決まると考える。空き家問題